

学部目標と本年度の重点

能代支援学校の教育目標

拓く

～夢をもち、自らの道を切り拓く、たくましく生きる児童生徒の育成～

- 具体目標
- もっている力を存分に発揮し、主体的に学ぶ児童生徒を育てる
 - 思いやりの心をもち、互いに認め合う児童生徒を育てる
 - 人と関わり合いながら、地域の豊かに暮らし、社会参加する児童生徒を育てる

めざす児童生徒像	学部目標		
	小学部	中学部	高等部
元々明るく	(1) 健康で安全な過ごし方が分かり、様々なことに意欲をもって活動する児童	(1) 健康で安全な生活を送るために必要なことを知って生活の中で実行し、元気に挨拶や受け答え、活動をする生徒	(1) 健康で安全な生活を送るために必要な体力と生活習慣を身に付けて生活の中で実践したり、意欲的に行動したりする生徒
仲間よく助け合う子	(2) 自分の気持ちや思いを適切に表現したり相手の気持ちを受け入れたりし、いろいろな人と関わり合い、力を合わせて活動する児童	(2) 自分の気持ちの表し方や伝え方を考えてやりとりし、互いを認め合っていて関わったり、協力し合ったりする生徒	(2) 互いを認め合いながら協力して活動し、関わりを広げる中で、自ら表現し、社会性を高めていく生徒
喜んで働く子	(3) みんなの役に立つ喜びを感じ、自分の役割に進んで取り組む児童	(3) 目標に向かって取り組んだり、地域や周りの人たちのために役に立つことが分かって進んで役割を果たしたり、働いたりする生徒	(3) 目的意識や目標をもって活動し、自分の役割を最後までやり遂げたり、粘り強く改善に努めたりする生徒
本年度の重点	(1) 学んだこと、できるようになったことを児童が実感できる授業づくり (2) 自分から挨拶したり、約束や決まりを守ったりしながら、みんなと活動しようとする態度の育成 (3) 校内外の人・もの・場所などを生かし、さまざまな人と友に活動する楽しさを共有できる活動の設定 (4) 身の回りのことや自分の役割に主体的に取り組む態度の育成	(1) 活動の目的を理解し、自分から取り組もうとする姿勢を育む学習活動の工夫 (2) 相手に分かるように自分の思いや気持ちを伝えたり、集団の中で適切に表現したりするための指導 (3) 様々な人と関わる中で関わり方に自信をもち、他者のために役立つという有用感をもって進んで活動する態度の育成 (4) 社会生活や高等部につながる習慣を身に付けるための中学部段階からの職業教育の充実	(1) 生徒が理解し、自ら工夫しながら課題解決に向かう姿につながる目標設定と授業づくり (2) 自ら表現しつつ、自他を認め、友達と励まし合いながら、共に成長しようとする態度の育成 (3) 地域と関わり、社会参加や地域貢献につながる教育活動の推進 (4) 健康で安全な生活に必要な体力と生活習慣を生徒が自ら意識して生活する力の育成